

保護者各位

中3受験生意識改革企画

合格出陣式実施のお知らせ

薫風の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も、『合格出陣式』を開催する運びとなりました。この『合格出陣式』はサブタイトルにもありますように、『中3受験生の意識を受験に向け、改革するためのもの』と定義しております。毎年実施しておりますが、それを機に今年もたくさんの受験生が第一志望合格を勝ち取ることができました。そこで本年度は、中体連後の6月16日(木)に開催し、受験の天王山である『夏』前に受験生としての確固たる意識を身につけ、夏に100%の努力をしていただきたいと考えております。しかし、目標が明確でなければ100%の努力はできません。そこで、この合格出陣式の中に高校についての説明も入れ、高校を知るための機会を設けました。高校の特徴や現状を知り、自分の将来について考え、受験という初めてとも言える『自分との戦い』に勝ち、大きくはばたくきっかけとなる1日にしたいと考えております。智翔館講師一同、ここを皮切りに受験に向けて、お子さまとともに全力で取り組んでいく覚悟です。

しかし、保護者様のご理解とご協力なしには、お子さまの大きな成長は実現いたしません。したがって、お子様の成長の一節ともなる『合格出陣式』には保護者様も必ずご参加いただきたいと存じます。ご理解とご協力のほど何卒よろしく願いいたします。

《合格出陣式内容》

志望校合格の秘訣

智翔館の夏の取り組み

加納総塾長講話

栄光の譜 ～卒業生による合格体験記発表～

各高等学校から応援メッセージ

長崎県統一模試上位校舎・上位者表彰

実施日時 6月16日(木) 午後6時30分開場 午後7時開式 午後8時30分閉式予定

開催場所 アルカス佐世保1階 イベントホール

対象 中学3年生とその保護者様は全員参加(式の途中から参加される方は、事前にお申し付けください。)

申込締切 6月4日(土) ※ 塾生は各校舎にご提出ください。

※ 一般生の方は最寄りの校舎にご提出ください。

※ 必ず制服にて参加してください。(注意)体操服での参加はできません。

合格出陣式は、保護者様と生徒たちで作りに上げる式典です。

中学3年生の保護者様は必ずご参加をお願いいたします！

受験生の意識が変わる機会をぜひ共有してください！

長崎県の入試制度など、高校入試の情報もお伝えします！

平成28年度 合格出陣式 参加申込書

【受付 / 担当】

生徒名(ふりがな)	男	所属校舎 佐世保駅前校・精鋭・早岐校・日宇校・日野校・大野校・佐々校
	様 女	電話番号 - -
参加される保護者名(ふりがな)		参加される保護者名(ふりがな)
	様	様
ご住所 〒 - (一般生の方のみ、ご記入ください)		ご紹介者 様

～栄光の譜 昨年の合格出陣式より～

長崎県立佐世保西高等学校2年 福迫あかり

中等部の時は佐世保駅前校に所属しており、今は大野校高等部で日々学習に励んでいます。私は今日、みなさんの先輩として、お伝えしたいことがいくつかあります。

まず、私は夏期講習会で選抜クラスに入ることを目指していましたが、勉強不足で入ることができませんでした。結果がわかった時、太田先生から話をさせていただきましたが、「基礎基本問題を正確に解けるようになれ！ 能力に差があるわけではなく、精度に差がある！ 夏でしっかり頑張り、はい上がってこい。待っているぞ！」と励ましてくださいました。

選抜クラスに入れず、本当に悔しい思いをしました。太田先生の言葉を思い出し、選抜クラス生に勝つために、毎日夜10時まで塾に残り一生懸命勉強しました。宿題はその日のうちに終わらせ、間違った部分のやり直しを必ずしてから、次の授業に臨みました。

ベーシックコースでは、基礎基本でミスをしないように、真剣に取り組みました。また、チャレンジ合宿にも参加し、太田先生と約束した‘数学のファイナルテストで100点を取る’という目標を達成することができました。達成することができたのは、「絶対、選抜クラス生に勝つ」という強い思いがあったからです。合宿では、数学を好きになる‘きっかけ’も作れました。

悔しい思いを半年間忘れず、毎日学校が終わると智翔館に行き、授業があってもなくても、夜10時まで勉強しました。正直、勉強ばかりで苦しいときもありましたが、横を見ると、友達も真剣に取り組んでいましたので、私も自分を奮い立たせて頑張りました。その努力が実を結び、冬期講習会では念願の選抜クラスに入ることができました。私がこの経験から学んだことは、「人に勝ちたいのなら、人一倍努力すれば良い！」ということです。勉強の時間や量も必要ですが、質を高めることが最も大切だと思います。そして、それを継続することです。「継続することはかなり」です。

次に、自分を高めてくれるライバルの存在です。私の場合、そのライバルは同時期に入塾し、中学校も、クラスも、部活動も同じで、とても仲の良い友人でした。私はそのライバルに勝つことを目標とし、寸暇を惜しんで勉強しました。学校での休み時間に一問一答を解き、送迎で待っている時に WEB テストを活用しました。お互いに質問し、切磋琢磨しながら勉強しました。みなさんもぜひ、お互いを高め合えるライバルを見つけてください。

最後に、「わからないことをそのままにしない」ということです。私は理科が大の苦手でした。夏期講習会後の自習時間に、苦手な単元を何度も何度も解き、わからないところは先生に質問しました。先生に質問した後は、必ず自力で解けるようになるまで努力しました。質問することはとても大事なことだと思いますが、今のみなさんはできているでしょうか。質問するのが恥ずかしいと思っている人は、「もしこの問題が入試にでたら・・・」と考えてみてください。

そうすれば、恥ずかしいなどという思いはなくなるはずです。

これから先、受験勉強をするにあたって、辛いこと、苦しいこと、嬉しいこと、いろいろなことを経験すると思いますが、どんな時でも、智翔館の先生方はそばにいて、支えてくださいます。

智翔館で学習できたこと、情熱あふれる先生方や良きライバルに出会えたことに、本当に心から感謝しています。各個人で置かれている状況は違いますが、どんな時も目標を持って、全力で取り組むことが大切だと思います。

高い志を持ち、前向きに同志とともに入試まで頑張ってください。

そして、これから入試まで一緒に応援して下さる智翔館の先生方と、みなさんを大切に想い・支えてくださっている家族がいることを忘れないでください。それがきっと‘力’になるはずです。